



奈良地区センター

図書コーナーより



地区センターにお越しになる際は、マスク着用、手指の消毒のご協力をお願いいたします。

また、図書コーナーの閲覧席のご利用はできません。

※奈良小側の出入口は、現在閉鎖しております。正面へお廻り下さるようお願いいたします。大変ご迷惑をおかけいたしますが、感染症予防のため、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

新しく入った本

- ・ コロナの時代の僕ら
- ・ <あの絵>のまえで
- ・ 一人分のレンジ飯革命

失敗ゼロ!秒で作れる奇跡のウマさ!

- ・ 活版印刷三日月堂 6 小さな折り紙
- ・ 時間は存在しない
- ・ ホタルのアダムとほしぞらパーティー
—雑誌—
- ・ きょうの料理、趣味の園芸、すてきにハンドメイド
- ・ ためしてガッテン!

※小学校の夏休み短縮のため、今年度の小学生の「課題図書」は、購入いたしません。

今月のおすすめ本 !!

奈良地区センターにあります!

まちの本屋さん

昭和書房さん 推薦本



『翻訳できない
世界のことば』

エラ・フランシス・サンダース著/イラスト

世界共通で使われる言葉ではないけれど、世界中の人々が心の中に持っている、少し曖昧だけど寛容な意味を持つ世界の言葉が集められた絵本です。イラストの素敵さもさる事ながら「言葉の優しさの见えない糸」みたいなものを感じられる一冊です。こんな時だからこそ、コロナ疲れや人疲れしている人達に是非オススメの一冊です。個人的に今年読んだ絵本のベスト1です。

ヴァシランド「どこへ行くかより、どんな経験をするかを重視した旅をする」
スペイン語

よみかせサークル

おはなしのくにさん 推薦本

『でてくる でてくる』

岩田 明子 作/絵

いつも楽しい昼間の公園

でもね。まっくら暗ーい

まよなかの公園では

“でてくる でてくる”!!

色んなものが、でてきます!

ブランコから、ジャングルジムから、

にゆるにゆる、によろによろ、

いったい何が出てくるの?ちょっと、

どきどきしながらページをめくって、

そして出てきた何かと一緒に遊ぼう!

夏のおはなしは、ちょっとこわい、

でも楽しいこんな絵本はいかがでしょう。

みんなで読めばこわくない!



奈良地区センター

館長の推薦本

『アーモンド』

ソン・ウォンピョン 著/矢島暁子 訳



アーモンドとは頭の中にある扁桃体のことで、そこは感情の中核部分。この小説の主人公である「僕」は、アーモンドが生まれつき人よりも小さく、感情を感じることに、「共感」することができません。そんな「僕」が、まっすぐ純粋な心で、あきらめずに他人と向き合いながら、少しずつ感情を育てていく姿に勇気と感動をもらいました。淡々とした感情を抑えた文章ですが、だからこそ、色々なことを感じられたり考えさせられたりするのだと思いました。今年の本屋大賞翻訳部門で1位をとった作品で、表紙の絵も含め、とても心に残った作品です。

★本を借りるには貸し出しカードが必要です。お名前とご住所を確認できるもの

(保険証・免許証・学生証等)をご持参の上、お申し込みください。即日発行いたします。